

「全天候型子ども活動の場」の整備について

令和8年2月12日
子ども部子ども政策課

- 1 全天候型子ども活動の場整備の背景等**
- 2 整備コンセプト**
- 3 整備場所**
- 4 整備イメージ**
- 5 施設整備による地域への効果**
- 6 想定整備スケジュール**

1 全天候型子どもの活動の場整備の背景等

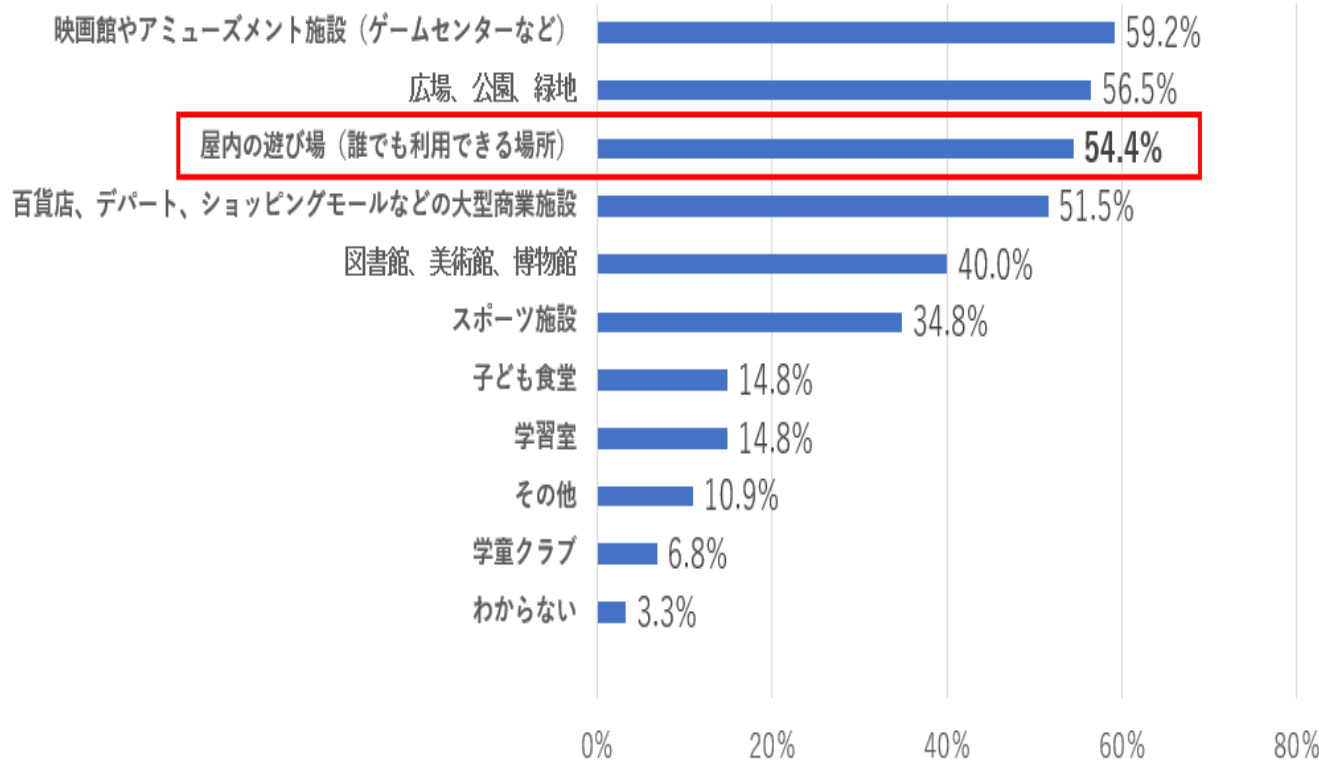
近年の猛暑日の増加や豪雨などの気候の変化や、自由に遊ぶことができる公園の減少など、子どもたちが安心、安全に屋外で遊ぶ機会が減少しており、子どもやその保護者などから新たな活動の場を求めるニーズと人気が高まっている。

- 市内の小学校を対象としたニーズ調査では、**身近な場所にほしい施設として、半数超が屋内の遊び場と回答**（R6子ども・若者へのアンケート調査）
- 現在、ゆうあいひろばにおいては**年間約9万人の方に利用されている**ほか、休日などは定員の**90%を超える高い稼働率**が続いている。

R6子ども・若者へのアンケート調査

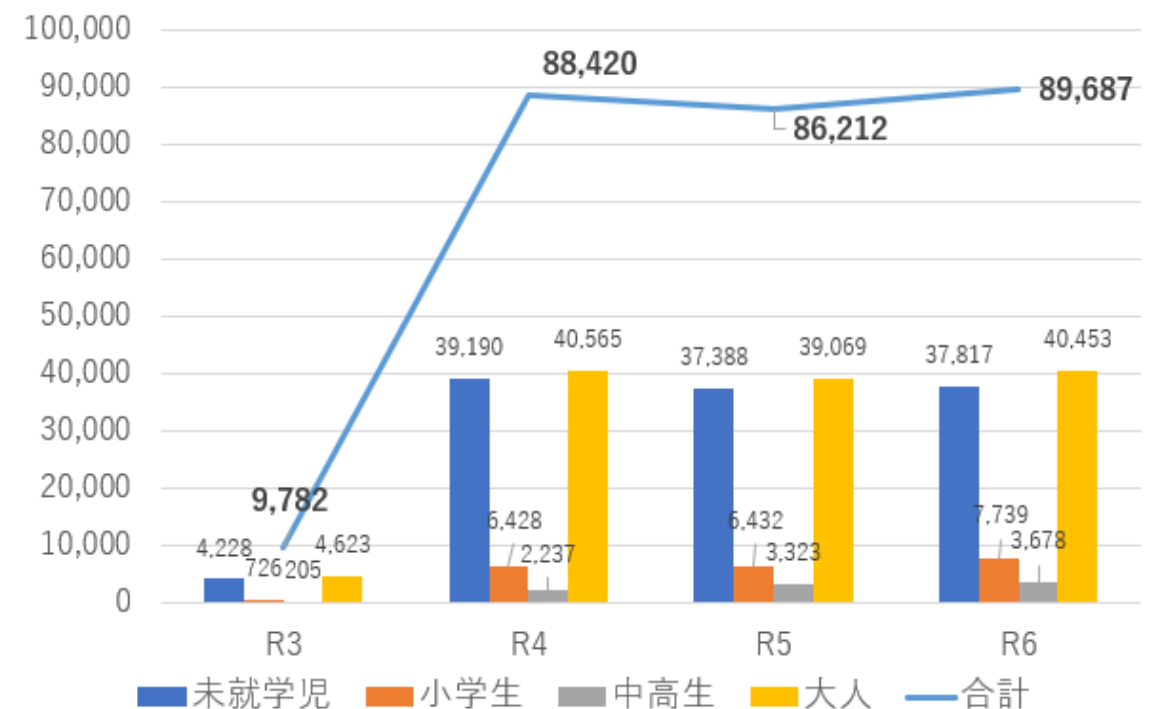
小学生が家の周辺にほしい遊び場や施設（複数回答）

n=485



ゆうあいひろばの利用実績の推移

ゆうあいひろば年間利用者数（単位：人）



1 全天候型子ども活動の場整備の背景等

● ニーズ調査の結果（R7全天候型子ども活動の場の拡充に向けたアンケート調査）

（子どもからのニーズ）

- ・ 大型のネット遊具やスポーツ体験が出来る遊具など、**体を使った遊び**
- ・ 工作をはじめとする自宅ではできないような**非日常的な体験**ができる場
- ・ 年齢が上がるにつれ**本が読める**場や**勉強**が出来る場

（保護者からのニーズ）

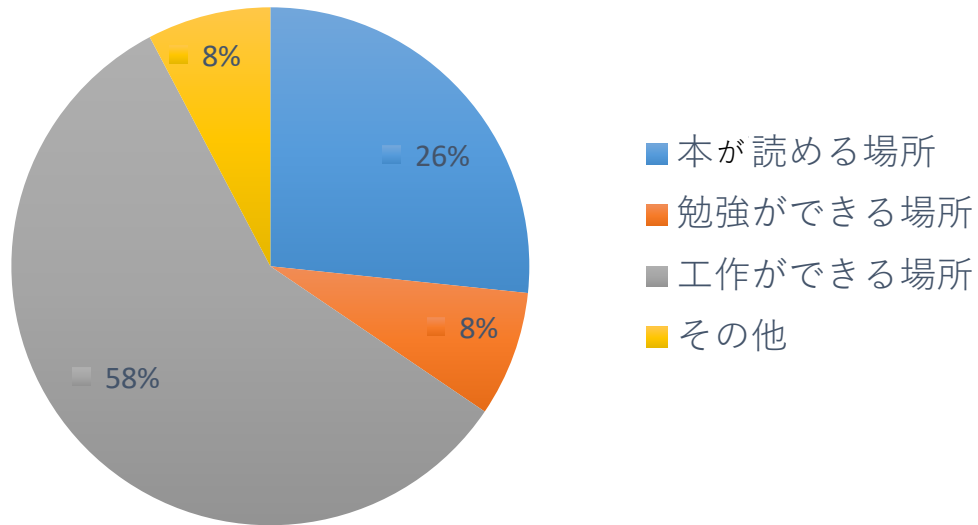
- ・ カフェスペースなど**くつろげる**場や**親同士の交流**ができる場

● 子どもたちからの意見（R7イノベーションmiyaユース会議）

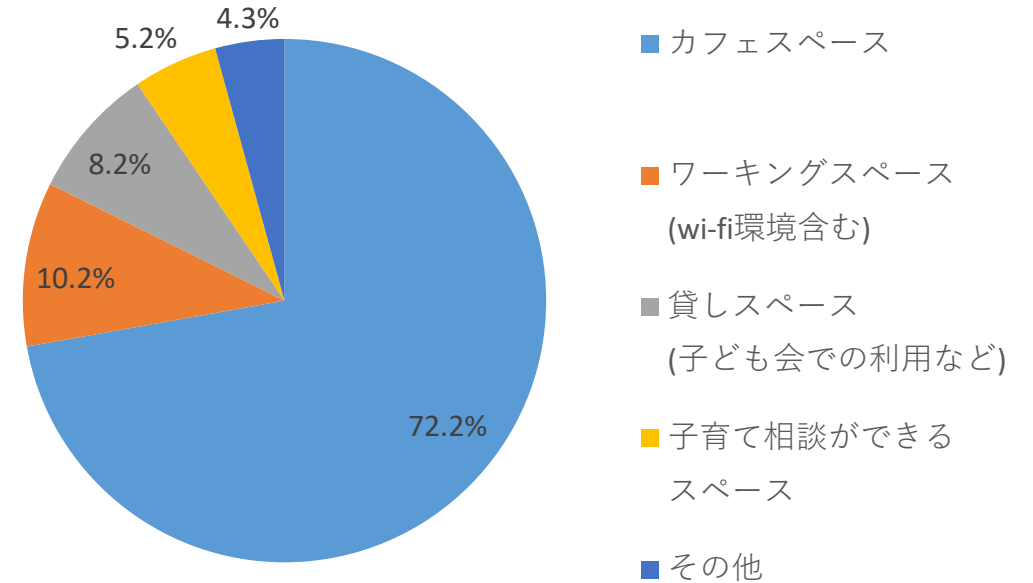
- ・ S D G s や歴史などを**遊びを通じて学びが得られる**場
- ・ デジタル技術を活用し、**ネット上で誰でもいつでも交流が出来る**場
- ・ 一人でも家族や友達同士でも、**リラックスして思考を深める遊びなどを楽しむ**場
- ・ 自然、科学、季節イベント体験など、**様々な体験学習を無料で利用出来る**場
- ・ **自然を感じながら快適な環境で学習が出来る**場

R7 全天候型子どもの活動の場の拡充に向けたアンケート調査

遊具以外にほしい場所



遊具以外にほしい場所（保護者への質問）



2 整備コンセプト

- 施設内に乳幼児から小学校高学年までを対象とした体をダイナミックに使い楽しむ大型遊具を設置し、子どもたちの多様な活動ができる場を整備する。



子どもの活動スペース

- 子どもだけでなく保護者や地域住民など、幅広い世代（多世代）の交流による地域の活性化や地域の魅力の体験や発見を通じた郷土愛の醸成につながる場(施設)とする。



地域交流スペース

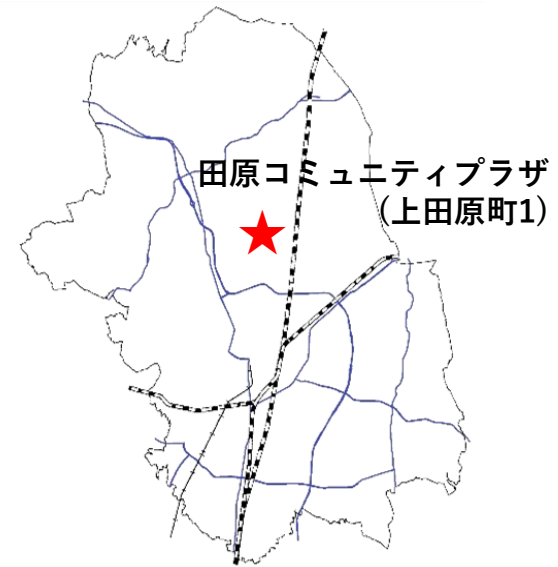
3 整備場所

(1) 選定の考え方

子どもの活動の場にふさわしい既存の市有施設を有効活用することで、早期の供用開始と財政負担の軽減が見込めるよう検討

(2) 選定の主な評価ポイント

- 「交通の利便性・駐車場の広さ」
- 「安全性」（洪水や土砂災害など自然災害時のリスクが低い）
- 類似施設が周辺にないこと
- 「活動の場として活用可能な面積」を有していること など



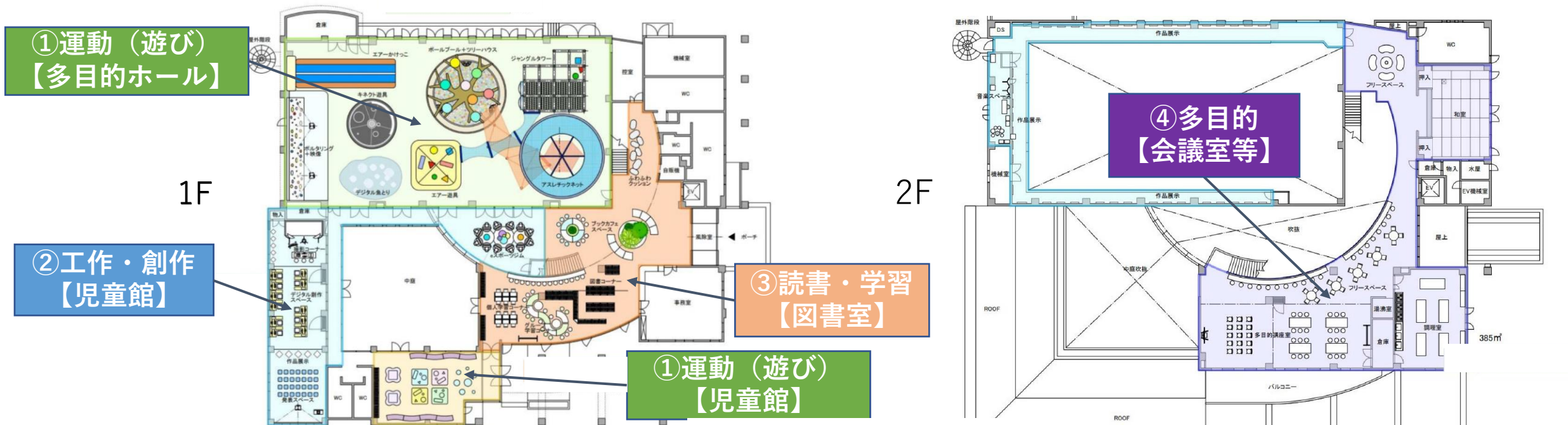
上記を踏まえ、「**田原コミュニティプラザ**」を「全天候型子どもの活動の場」の整備場所とした。



4 整備イメージ

(1) 整備概要

機能	階層	現諸室	改修内容
①運動（遊び）	1F	多目的ホール 児童館	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校高学年までが楽しめる大型遊具を設置 ・乳幼児が保護者と一緒に遊べる遊具を設置
②工作・創作		児童館	<ul style="list-style-type: none"> ・工具を使用した工作やP Cを使用した創作活動などが出来るスペースを整備
③読書・学習		図書室 ロビー	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもだけでなく保護者や地域住民の誰もが楽しめる図書の配架や学習ができるスペースを整備
④多目的	2F	会議室等	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントやワークショップなどの開催を通じて幅広い世代が交流できるスペースを整備

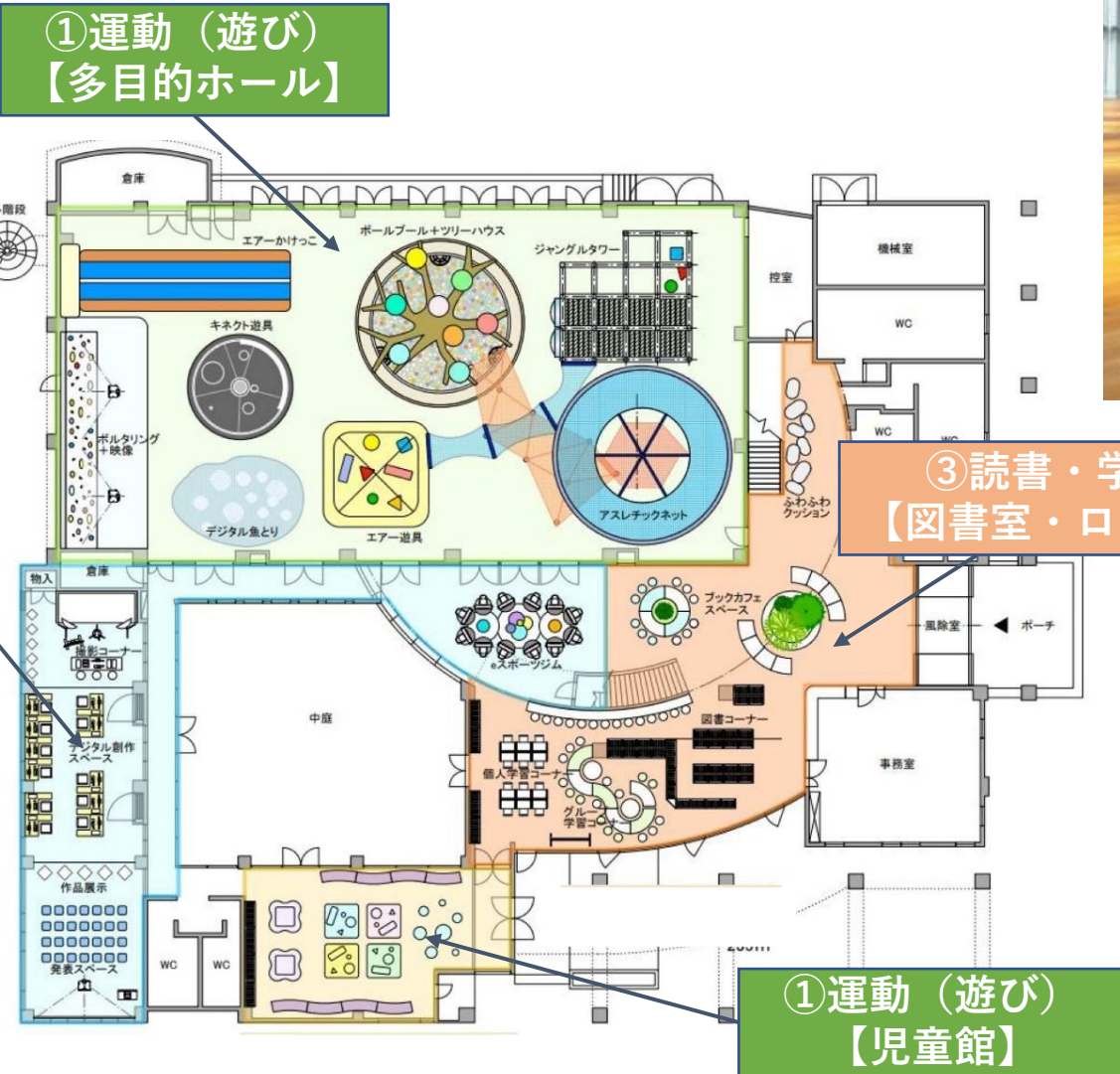


《ゾーニングイメージ》

4 整備イメージ

(2) 整備イメージ (1F)

【 】内は現在の諸室



② 工作・創作 【児童館】



③ 読書・学習 【図書室・ロビー】

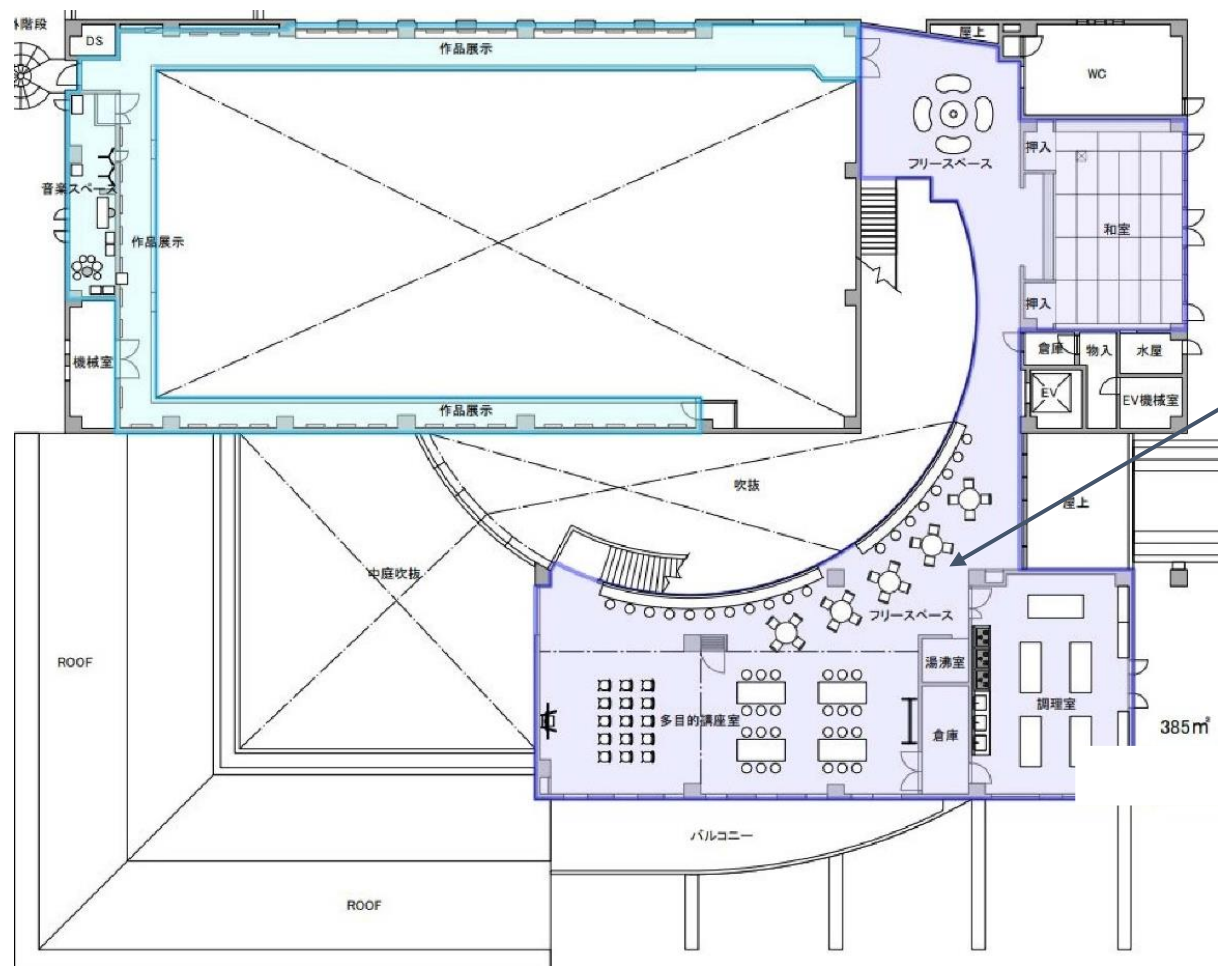
① 運動 (遊び) 【児童館】



4 整備イメージ

(2) 整備イメージ (2F)

【 】内は現在の諸室



④ 多目的
【会議室等】



【1Fへ赤ちゃんの駅（授乳室）を新設予定】



施設整備により期待される効果の例

●施設全体の魅力の向上

⇒ ・人気の高い全天候型子どもの遊び場を整備することで、より魅力のある地域のシンボルとなる。

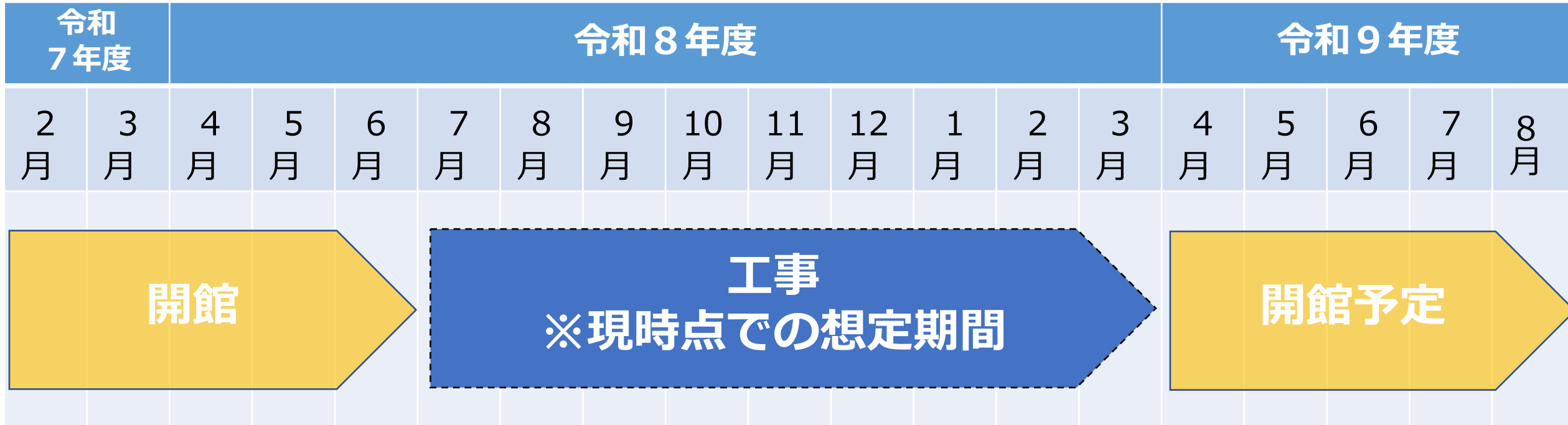
●子どもの健全育成，子育て世帯の支え合いの充実

⇒ ・田原地区で実践している各事業との連携による相乗効果が期待できる。（例：「子どもの居場所づくり事業」の充実等）

●地域コミュニティの活性化・地域のにぎわいの創出

⇒ ・各種地域団体，地元企業等との連携により，田原地区全体の魅力の向上が期待できる。
（例：地域の魅力向上につながるイベント等の創出等）

6 想定整備スケジュール



工事期間は**令和8年7月から令和9年3月頃までを想定**

- 工事期間中は全館の利用が停止となる。
※別棟の陶芸室は、工事期間中も利用可
- 工事期間中は近隣の代替施設の利用を案内